



県立具志川商業高等学校

キーワード(「3軸・6視点」等)

- ・同僚・管理職との良好な人間関係の構築
- ・個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保

「私たちのピース・リスト2023」との関連

No.9 労働安全衛生管理の充実

- ・職場内で相談しやすい人間関係づくりにつながる
会話の時間の設定

『「新しい価値」を創る』学校における働き方改革の推進

◆「学校における働き方改革」の進め方のイメージ

「何かをなくす、減らす」という視点ではなく、『「新しい価値」を創る』という視点で
「**良い状態:ウェルビーイング (WB) な状態**」をつくることを心がける

□ 推進に向けた基盤づくり

①夏休みの職員研修

- ☞「学校における働き方改革」の進め方のイメージ、
「WB」の概念、「自己裁量」の概念の共有

②教育DXの推進

- ☞【生徒】情報活用能力の向上、【職員】情報マネジメント力の向上

③WBを具現化する環境整備

- ☞【ソフト面】WB日課850(特別日課)の実施
【ハード面】WBカフェ(校内カフェ)の設置

【推進概要】

- 8月 校内職員研修で共通確認
- 10月 教育DXの推進に係る学年集会
定時(退庁)放送の導入・実施
- 11月 WB日課850(特別日課)の先行実施 ※令和7年度完全実施
- 1月 WBカフェ(校内カフェ)の設置・運用

8月の校内職員研修を踏まえ、
単に「なくす」という視点ではなく
『「新しい価値」を創る』
という視点で取組を進めました

校内チーム(スタッフ会議のメンバーを
増強したチーム)で仮説を設定し、
その検証のための戦略的・具体的な
取組を企画しています



◆ WB日課850(特別日課)の実施

- ☞毎週金曜日、「朝のSHR」「基礎基本の時間」を行わず、8:50より
1校時開始～午後のS・I・C(SHRに替わる)終了時刻15:40
(※ S:スケジュール、I:インフォメーション、C:コミュニケーション)

【メリット】

- ① 放課後の時間を有効活用できる
- ② 朝の連絡事項等を「Teams配信」にて行うことにより、生徒は各学年・学科の情報などを主体的に把握・整理し、情報活用能力の育成を図ることができる

※生徒アンケートでは8割の生徒が「とても良い」「良い」と回答

◆ WBカフェ(校内カフェ)の設置

- ☞ 個人で集中して作業する空間と同僚同士で話す空間を分けて効率的に働くことができます。



個人で集中して作業する空間



同僚同士で話す空間



コーヒー等の飲み物の他、
お菓子も揃えています。
話が弾みますね。

【職員の感想】

- ★校務の中で授業や個人裁量の狭間時間に、一息付ける場所で様々な過ごし方ができるウィルビーCafe！新しい働き方のカタチです。時には1人集中し、時にはみんなで情報交換。フレキシブルに活用しています！
- ★働く上でいかに心を穏やかに保てるか、とても大切なこと。ほっと一息ついてリラックスしたり、悩みや不安を口に出すことで、生徒への個別最適な支援の方法を発見したりと有意義に効率良く時間と場所を活用しています♪